

第7回新型コロナウイルス感染症対策委員会記録

1 会議の日時	令和3年9月29日	開 会 午後 4時 30分 閉 会 午後 5時 20分
2 会議の場所	議会西棟第1会議室	
3 出席者	委 員	45名 (欠席者：長屋光征委員)
	執 行 部	別紙配席図のとおり
4 事務局職員	議会事務局長 服 部 敬 議事調査課長 梅 本 雅 史 他関係職員	

5 会議に付した案件		
件	名	審査の結果
1	県内の感染状況について	
2	「緊急事態措置」解除後の対策について	

6 議事録（要点筆記）

○松岡正人副委員長

ただいまから、第7回新型コロナウイルス感染症対策委員会を開催する。

それでは、最初に佐藤委員長よりご挨拶いただく。

○佐藤武彦委員長

ご存じのとおり、昨日の国の決定により、本県に適用されていた「緊急事態措置区域」の指定が、今月30日の期限で解除されることとなった。本日は、緊急事態措置が解除された来月1日からの本県における新型コロナウイルス感染症対策の効果的な推進を図るため、第7回の対策委員会を開催することとした次第である。

○松岡正人副委員長

それでは、執行部より、説明をお願いします。質疑は、説明終了後をお願いします。

（執行部 挨拶・説明 堀 健康福祉部長）

（執行部 説明 兼松 健康福祉部次長）

（執行部 説明 山田 商工労働部次長）

（執行部 説明 竈橋 健康福祉部次長）

○松岡正人副委員長

ただいまの説明に質疑はないか。

○小川恒雄委員

宿泊療養施設は、圏域ごとに確保されているが、その圏域の患者に限って受け入れるのか。

○加藤感染症対策推進課医療・検査体制対策室長

飛騨圏域は飛騨の患者を、東濃圏域は東濃の患者を受け入れるなど、原則として、各圏域の患者を受け入れる。岐阜・西濃・中濃は一つの圏域として運用しているが、飛騨と東濃は距離的な問題があることから、原則的には圏域ごとで対応していきたいと考えている。

○小川恒雄委員

自宅療養を回避するためにも、県全体として運用できないのか。

○堀健康福祉部長

原則は、あらかじめ定めた圏域ごとの運用であるが、今回の第5波において、東濃圏域の方に一時的に岐阜圏域の宿泊療養施設に入所していただくなどの調整を行っていた。その時々々の感染状況に応じて、柔軟に対応していきたい。

○伊藤英生委員

学校における対応は、いずれも全ての学校で行われるものか。

○松本教育総務課長兼教育対策調整室長

そのとおり。

○伊藤英生委員

宿泊を伴う学校での行事は原則として10月14日まで実施しないとのことだが、日帰りの修学旅行は良

いということか。

○松本教育総務課長兼教育対策調整室長

そのとおり。感染防止対策を行い注意しながら実施していただくこととなる。宿泊については、急速に緩和することは困難であるため、慎重に、段階的に緩和していきたい。ただし、やむを得ない事情がある場合も勘案して、実情に応じ、柔軟な対応を行っていく。

○水野吉近委員

東京では特別区間でワクチンを融通していると聞くが、県内でも接種状況に応じて、市町村間で融通することは考えているか。

○中野感染症対策推進課ワクチン接種対策室長

各市町村の接種状況や接種計画とも照らし合わせて、ワクチンが不足する場合には、市町村間の融通を実施している。また、国から供給されるモデルナ社製ワクチンの活用も市町村に促すことで、計画通り接種を進められるよう取り組んでいる。今後、接種需要が高まった場合にも、同様に対応していく。

○水野吉近委員

ワクチンの融通は必ず県を経由しなければならないか、市町村で独自に行ってもよいか。

○中野感染症対策推進課ワクチン接種対策室長

ファイザー社製ワクチンについては、医療機関間で融通することができるが、特にワクチンの融通元の医療機関は、立地市町村の同意を得た上で、県にも報告をもらう仕組みを構築している。

○中川裕子委員

第5波の自宅療養者がこれだけ増えたのは、宿泊療養施設のキャパシティの影響かと思うが、臨時医療施設はどのような人が入るのか。

○高井医療整備課管理監

臨時医療施設は、入院が必要な方が直ちに入院できないときに、酸素投与等を行いながら、入院に繋げていくもの。基本的には、入院が必要な方に入っていただく。

○中川裕子委員

宿泊療養施設と臨時医療施設は、少し性格が違うということか。

○高井医療整備課管理監

そのとおり。

○中川裕子委員

非常時入院調整システムでメディカルコントロール医師が行う入院調整と、現在、保健所が行っているものと何が違うのか。

○伊藤医療整備課長

病床がひっ迫して、本来入院すべき方が入院できない事態に陥るような場合に、救急医療を専門とする医師であるメディカルコントロール医師の判断で入院調整を行うシステムに切り替えるもの。

○中川裕子委員

どの段階でこのシステムに切り替わるのか。

○伊藤医療整備課長

病床がひっ迫し、宿泊療養施設の入所基準緩和、一般医療の制限などの調整をしてもなお入院すべき患者が入院できない恐れが生じた場合に、このシステムに切り替えることを想定している。

○平野祐也委員

再度、自宅療養を余儀なくされる場合への備えとして、オンライン入力等による健康観察業務の効率化を行うとのことだが、今回の第5波の時点で、自宅療養者に配布されていた「自宅療養のしおり」には、オンライン入力に関して既に記載してある。今後、どのように取り組んでいくということなのか。

○柴田健康福祉部課長

既にオンライン入力の仕組みはある。今後は、活用度を上げていく方策を考えていく。

○平野祐也委員

自宅療養中に救急搬送につないだ8件は、オンラインシステムを見て対応されたのか。

○柴田健康福祉部課長

電話での聞き取りや、本人からの連絡により対応したものである。

○平野祐也委員

ワクチン接種の目途が立ってきたことから、接種の効果を数値で示すための準備を進めていただくよう要望する。

○藤本恵司委員

第5波では、宿泊療養施設で症状が悪化して病院に救急搬送される事例が多くあったと羽島市消防から聞いた。羽島市は救急車の台数が限られていることから、再び患者が増えたときに備え、救急搬送の他圏域からの広域支援に関して対策をとっていただくよう要望する。

○広瀬修委員

臨時医療施設は、換気や空調を備えているのか。また、医療従事者の確保はどうするのか。

○高井医療整備課管理監

施設は、24時間空調が稼働している。医療従事者の確保については、県病院協会、県医師会等と調整している。

○広瀬修委員

若者の感染防止対策の啓発強化として、県ゆかりのパラリンピアン出演による啓発動画を発信することに至った経緯について説明してほしい。

○兼松健康福祉部次長（調整担当）

これまで広報課と連携して県ゆかりのオリンピック出演による啓発動画を制作しており、今回はパラリンピアン出演を検討している。若者に届くツールと中身を意識し、動画の他にも、感染事例の紹介、感染者の体験談など今後も啓発を続けていく。

○広瀬修委員

今回、全国的に緊急事態宣言が出た中で、奈良県と和歌山県は指定されず、特に奈良県では緊急事態措置区域の指定を国に要請しなかったが、新規感染者数は同じように減っていった。コロナとの共生と言われる中で、他のやり方がないか研究していただくよう要望する。

○松岡正人副委員長

質疑も尽きたようなので、これをもって、第7回新型コロナウイルス感染症対策委員会を終了する。

第7回 新型コロナウイルス感染症対策委員会 配席図

令和3年9月29日(水)
議会西棟3階 第1会議室

森島 感染症対策推進課 管理監	深見 高齢福祉課 推進監	有田 高齢福祉課長	関谷 障害福祉課長	牧村 感染症対策推進課 管理監	森 地域福祉課長	野中 感染症対策推進課 管理監	村瀬 感染症対策推進課	赤尾 保健医療課長兼 健康増進室長	安田 私学振興・青少年課長	青木 文化創造課長	山田 環境生活政策課長
-----------------------	--------------------	--------------	--------------	-----------------------	-------------	-----------------------	----------------	-------------------------	------------------	--------------	----------------

三宅 防災課長	加藤 感染症対策推進課 医療・検査体制対策 室長	柴田 健康福祉部課長	篠田 薬務水道課長	中野 感染症対策推進課 ワクチン接種対策室長	若山 健康福祉部課長	松本 教育総務課長兼 教育対策調整室長	笠井 子育て支援課長	高橋 外国人活躍・ 共生社会推進課長	吉川 市町村課長
------------	-----------------------------------	---------------	--------------	------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	--------------------------	-------------

大野 健康福祉政策課長	平野 健康福祉部参事	伊藤 医療整備課長	高井 医療整備課 管理監	渡辺 健康福祉部参事	後藤 感染症対策調整課長	桑田 商工政策課長	北村 商工政策課 経済・雇用再生室長	板津 財政課長	子林 人事課長
----------------	---------------	--------------	--------------------	---------------	-----------------	--------------	--------------------------	------------	------------

長沼 (福祉担当) 健康福祉部次長	筈橋 健康福祉部次長	堀 健康福祉部長	兼松 (調整担当) 健康福祉部次長	山田 商工労働部次長 兼東京オリンピック・パラリンピ ク県産品活用促進総括監
-------------------------	---------------	-------------	-------------------------	---

議	員	席
---	---	---

議長
副議長

議会
事務局長